

令和8年度 教育方針及び学校教育目標

教育方針

公教育の本旨に則り、関係法規、長崎県・壱岐市それぞれの教育方針に基づき、開校以来151年間連綿と築き上げられてきた校風や伝統を継承しながら、多様化・情報化・国際化する急激な社会の変化の中にあっても、「『一心三気』心豊かでかしこくたくましく生きる力」をもつ児童の育成に努める。

このため、教職員がその使命と責任を自覚し、ふれあいと感動にあふれる「ふるさと渡良」「ふるさと壱岐」「ふるさと長崎」に根ざした教育の充実と発展に努める。

教育目標

地域の実態

児童・学校の実態

教師や保護者の願い

「一心三気」を身につけ、自らつながり生きぬく児童の育成

日本国憲法

教育基本法

長崎県教育方針

壱岐市教育方針

等

子ども像

学校像

子どもにも地域にも職員にも愛される学校

○子どもが達成感を味わい、希望と誇りを持つ学校

○安心感の中で子どもと教師が豊かに心を通わせる学校

○保護者や地域に信頼され、共に教育活動を展開する学校

やる気

進んで学び、よく考える子

- 学び方を身につけ自ら学ぶ子
- 基礎・基本的な学力を身につけ、目標をもって学ぶ子
- 自分の考えをもち相手や目的意識をもって伝え合う子

元気

心身ともにたくましく、きまりを守る子

- 勤労を尊び、奉仕の心をもつ子
- 健康であることを心がけ、自ら体を鍛える子
- きまりの意義を理解し、自他のために進んで守る子

根気

最後までがんばりぬく子

- 何事にも根気強く最後まで取り組む子
- 目標達成への道筋を決定できる子
- 目標に向かって、あきらめない忍耐力をもった子

心

命の重みを理解し、思いやりがある子

- 自他の生命を大切し、思いやりがある子
- 進んで挨拶をし、礼儀や節度がある子
- 道徳的実践力があり、協働できる子

教師像

自ら高め合い、お互いに敬意をもち、支え合う職員集団

○教育に対する理念と自覚をもち子どもに寄り添う教師

○「よい授業」づくりのため研修に努め学び続ける教師

○互いに尊重し信じ合える教師

○「ふるさと渡良・壱岐」に敬愛をもちともに歩む教師

教育活動の重点

心を育てる

- ① 親和的で規律ある集団づくり（人権教育・ふるさと教育・SDGs）
- ② 道徳教育の更なる充実（自己の生き方について考えを深める）
- ③ 生徒指導・教育相談・特別支援教育の充実（共通理解・共通実践）
- ④ コミュニケーション能力・表現力の向上

やる気を育てる

- ① 「分かる・できる」喜びを味わせ、子どもをより主体的にする授業改善
- ② 基礎・基本の定着に向けた指導の工夫と改善
- ③ 読書指導の充実（目的意識）
- ④ 家庭学習習慣の工夫と確立

元気を育てる

- ① 基本的・健康的な生活習慣の定着
- ② 積極的なチャレンジによる体力づくりの工夫と充実
- ③ 健康教育・安全教育・食育指導の工夫と充実

根気を育てる

- ① 最後までやりぬく喜びを味わわせる指導の徹底
- ② 目標設定とスモールステップによる目標達成へ向けた指導の工夫と徹底
- ③ 豊かな体験活動の工夫

生きる力